

## 学習資料の教育現場への周知、活用促進について

### 1 学習資料の提供方法

○WEB サイトへのとりまとめ

環境教育ワーキンググループのWEB サイト「きづく わかる まもる 釧路湿原」(kushiro-ee.jp) 内に、『釧路湿原を題材とした学習資料』のコンテンツをとりまとめ、WEB サイトの周知を図る。

○WEB サイト紹介内容、高解像度の写真・動画データ等を収録したサンプル CD の作成  
WEB サイトの内容、写真や動画データ等を CD に収め、重点的に周知、活用促進を行う主体に配布し、学習資料の周知・活用促進を図る。

### 2 学習資料の周知方法

○PR チラシの作成・配布

学習資料およびWEB サイトの存在をPR するチラシを作成し、教育委員会の協力を仰いで各学校に配布しPR を図る。また、環境教育 WG 主催教員研修講座の他、他主体が主催する教員研修講座、研究会等、教員が集まる機会を捉えて周知を図るとともに、釧路湿原周辺施設等での設置を依頼する。

○サンプル CD の配布・PR

釧路湿原を題材とした学習に取り組んでいる実践校について、可能な限り訪問して、WEB サイトおよび学習資料のPR を行うとともに、サンプル CD を配布し活用を促す。また、教員研修参加教員に上記PR チラシとともにサンプル CD を配布し、周知を図る。

○WEB サイト、メディア等の活用

自然再生協議会関係主体が運営するサイトやメーリングリストの他、新聞、地域FM、広報誌等、メディアを通じたPR を行う。

### 3 学習資料の活用促進

#### ○学習資料の提供方法や内容の充実

サンプル CD の配布を行う重点的に PR を行った学校や教員に対して、学習資料に対する意見等を収集し、学習資料としての質を高めるとともに、教育現場において求められる資料の内容、提供のあり方を検討する。これらを踏まえて、既にとりまとめた学習資料については、内容の充実、修正を行うとともに、新たなテーマの学習資料のとりまとめについても、次年度以降並行して行う。

#### ○学習資料の活用事例の収集、サイトでの紹介

上記サンプル CD の配布を行った主体の内、学習資料を活用いただいた学校について、活用内容をヒアリングし、活用事例として WEB サイトでの紹介を行う。

#### ○とりまとめた学習資料をテーマとする教員研修講座の開催

これまで環境教育 WG 主催講座として年 2 回開催してきた教員研修講座について、次年度以降については、学習資料でとりまとめた内容をテーマとした講座内容とし、研修を通じた周知、学校での活用を図る。

#### ○WEB サイトに掲載する情報の募集・掲載する仕組みの構築 【要検討】

「各教員が保有している情報を共有できる WEB サイトに成長していくことで、より活用価値が上がり周知、活用が図れる可能性がある」との声を教育委員会の方からいただいている。環境教育 WG において収集したデータを掲載するだけでなく、掲載する情報を学校等から募集し、各教員が持つ知識、ノウハウ等を共有する仕組みを構築することで、学習資料の周知、内容の充実、活用促進を同時に行うことができる可能性がある。

### 4 周知・活用促進に向けた今後の流れ

周知、活用促進に向けた活動内容		～2月中旬	～3月中旬	4月～	9月～
とりまとめ	Web サイトへのとりまとめ	●			
	サンプル CD の作成	●			
周知	PR チラシの作成・配布	●	●	●	
	サンプル CD の配布・PR	●	●	●	
	WEB サイト、メディアの活用	●	●	●	
活用促進	意見収集、内容の充実		●	●	●
	活用事例の収集、紹介				●
	教員研修講座の開催			●	●
	情報の募集、掲載の仕組み構築			● (検討)	● (試行)